

第 189 回 教育研究評議会議事録

I 日 時 令和 2 年 10 月 15 日 (木) 14:00~16:25

II 出席者 評議員 永田、清水、木越、金保、BENTON、勝野、稲垣、原、佐藤、阿部、茂呂、西尾、西岡、内山、倉橋、佐々木、遠藤、山岡、大倉、関根、鄭、和田、秋山 (英)、中山、田中、木塚、野中、山中 (弘)、青木、山田、齋藤、加藤 (和)、松本、小川、西保、太田、加藤 (光)、池田、猿渡、大根田、秋山 (茂)、朴、林、高木、加賀、坪内、山中 (敏)

III 議 題

[審 議]

- 1 情報発信の在り方に関する検証委員会の設置について----- [審議 1 席上配付資料]
- 2 筑波大学大学院学則等の改正について ----- [審議 2 資料]
- 3 スマートウエルネスシティ政策開発研究センターの設置及び設置に伴う法人規則等の一部改正について ----- [審議 3 資料]

[報 告]

- 1 第 117 回経営協議会報告について ----- [報告 1 資料]
- 2 令和 2 年度組織評価の実施結果について ----- [報告 2 資料]
- 3 令和 3 年度教員免許状更新講習開設の基本方針等について ----- [報告 3 資料]
- 4 令和 3 年度国立大学法人運営費交付金等概算要求の概要について ----- [報告 4 資料]
- 5 目的積立金の使途について ----- [報告 5 資料]
- 6 令和 2 年度筑波地区防災訓練の実施について ----- [報告 6 資料]
- 7 令和 2 年度 (7~9 月) ハラスメント苦情相談・コンプライアンス通報状況について- [報告 7 資料]
- 8 その他

IV 議 事

議事に先立ち、学長から、本学が指定国立大学法人に指定された旨報告があった。

[審 議]

- 1 審議 1 資料に基づく審議及び投票の結果、委員会を設置すること及び委員会の組織について、原案どおり承認された。なお、委員会の名称は引き続き検討していくこととなった。
審議の過程において、評議員から、検証のための委員会の設置の必要性に疑問があること、本学が税金で運営されている以上、今回の学長選考に係る情報を発信することに問題はないのではないかとの意見があった。
一方、情報の取扱いに係る本学のルールを踏まえ、誤った情報や学内情報を一方的に学外に公表することは、本学の誤った印象を社会に与え、本学の信用失墜やコンプライアンス上の問題ともなりかねないとの意見があった。

2～3 審議 2 資料～同 3 資料に基づく審議の結果、原案どおり承認された。

[報告]

1～3 報告 1 資料～同 3 資料に基づき、それぞれ報告があった。

4 報告 4 資料に基づき、報告があった。なお、学長から、評議員に対し、関係する分野を把握すると共に、次の概算要求に向けて本学から新たな事業を創出し、提案できるよう検討して頂きたい旨の発言があった。

5 報告 5 資料に基づき、報告があった。

6 報告 6 資料に基づき、報告があった。なお、稲垣副学長から、災害がいつ発生しても対応できるよう、日頃から避難場所を意識することが重要である旨の発言があった。

7 報告 7 資料に基づき、報告があった。

8 評議員から、日本学術会議に関して、本学としての意見表明の予定について質問があり、学長から、学内外で賛否両論あり、本学としての議論も行われておらず、現時点では本学としての立場を表明できる状況にない旨の説明があった。

また、木越副学長から、ムーンショット型研究開発制度の追加テーマの検討チーム募集について、積極的に応募してほしいとの発言があった。

以上